

2016年5月号



熊本地震により被災された皆様に、心よりお悔やみ、お見舞い申し上げます。

大地震より1ヶ月を経た現在も余震が頻発し、多くの方々が避難所において不安な気持ちを抱え、また、不自由な生活を強いられている現実を見て、復旧・復興のために何か力になりたいと思うのは皆さんも同じではないでしょうか。

勿論、既にボランティアとして支援活動を行っている方もいらっしゃると思いますが、当協会としても、皆さんの思いと共に、熊本や大分における中・長期的な支援活動を行うことが、新年度の大きなテーマとなっています。一日も早い復興を願いつつ。

事務局長 武下 悌浩

地震に関連して、何かしたい！という想いの方も多いと思います。当協会もJICA、JOCAやOB会と連携して支援の予定です。方針が決まりましたらまた皆さんにお知らせいたしますが、取り急ぎ、当協会を退職して熊本にUターンした個元職員から、募金のお願いがございます。

平成 28 年熊本地震災害支援

命と心を繋ぐ支援金のお願い

熊本県を中心に 2016 年 4 月 14 日、16 日に 2 度にわたり発生した大きな地震。

幸いにも被害が少なかった人吉球磨にて地域づくりに取り組んでいる「ひとくまねっと」のところには、これまで長年共に熊本の地域づくりを行ってきた被災した仲間達から、「地元が大変だ」「水がない、食べ物がない、ガソリンがない...」などと多くの多くの悲痛の声が届いています。

「いまやらんで、いつずっと!」と「ひとくまねっと」では、必要なところへ必要なモノ・コトを迅速にお届けし、被災された地域の皆様に少しでも元気になってもらいたいという想いから、甚大な被害を受けた南阿蘇へ早速、支援物資を届けに行ってきました。

言葉では言い表せないほどのすさまじさと人々の哀しみ。

「ひとくまねっと」では、目に見える支援活動を長期的かつ持続的にを行うことを大切に、支援金募集を始めました。これまで築いてきたネットワークを活かして、ご寄付いただいた支援金を元に支援物資の購入・お届け、炊き出しなどを行ってゆきます。ご支援、ご協力の程、お願いいたします。

ひとくまねっと代表 遠山 好勝、(事務局) ひまわり亭 代表 本田 節



被災した南阿蘇の様子



□■支援金のお振り込み先■□

□座名義：ひとくまねっと 代表 遠山好勝

(ヒトクマネット タクホウ トキマヨカツ)

肥後銀行 免田支店 (メダシヅ)

普通口座 □座番号：1401743

(問い合わせ先)郷土の家庭料理 ひまわり亭 (担当：佃)

熊本県人吉市矢黒町 1880-2 [Tel:0966-22-1044](tel:0966-22-1044)

佺職員より退職のご挨拶



会員みなさま

在職中は、大変お世話になり、誠にありがとうございました。

3年間という短い間でございましたが、国際理解教育など様々な事業に携わる機会を得て、楽しくお仕事をさせていただきました。微力ながら、世界とつなぐお手伝いできたのではないかと考えています。

これからご縁あって、熊本に参ることになりましたので、当協会OBとして九州海外協力協会へのお手伝いをさせていただいたらと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

佺 麻実

インターンが来ました！！

寒さも厳しい2月、博多事務所にて2名のインターン学生の受け入れを行いました。7日間のインターンシップを終えて、お2人に感想をいただきましたのでご紹介します。

7日間を通して、今の日本での暮らしの豊かさを改めて実感しました。

九州海外協力協会の方の話や、青年海外協力隊についてのDVDなどから発展途上国について学び、今の暮らしが、できてあたりまえだと思ってしまう自分に気づかされました。

日本のような便利なものや財がなくても、日々工夫し、協力し、助け合いながら生きている発展途上国の方々に、甘えてばかりの私にとって見習うべきところがたくさんあり、また、こころの豊さも感じました。

また、日本にいる私にも、自分が日々できる環境に対する配慮。発展途上国について良く知らないともだちに、自分が学んだことを話してみる。など、できることはいろいろあるとわかりました。

インターンシップを通して、発展途上国についても学べ、自分がやりたい事もより明確になり、すごく充実した7日間でした。

ご迷惑もたくさんかけましたが、本当にありがとうございました。

九州共立大学3年 石井夢乃



この度は7日間に渡りお忙しい中ご指導頂きましてありがとうございました。この研修期間で大きく2つのことを学びました。

1つ目は社会人とはどのようなものかです。私が行った業務は説明会で使用するポップの作成です。同じことの繰り返しが多かったのですが、「どうすればお客様の目を引いてもらえるのか」など、どの作業にも意味があることを教わりました。

2つ目は発展途上国についてです。発展途上国の厳しい現状や派遣先でのやりがいなどお話頂きました。ボランティアとは一方的に援助をするのではなく、一緒に問題に立ち向かい、解決していくということ学びました。

このインターンシップでいかに自分の暮らしが豊かであり、感謝しなければならないことなのか考えさせられました。大変貴重な機会を頂きましてありがとうございました。

九州産業大学2年 芦名 彩夏

☆事務所移転のお知らせ☆ ~2階から3階へ！！~

当協会の事務所が移転しました。新たな所在地は以下の通りです。

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-10-34 Mビル3号館 3F C号室

(同じビルの2階から3階に移転しました。電話番号・FAX番号等には変更ございません。)

手仕事支援プロジェクト

福岡県主催のクラウドファンディング実践事業に応募し、採択を受け、当協会初！のファンドレイジングに挑戦し、カンボジアの手仕事支援プロジェクト資金を集めました。おかげさまで、目標金額を達成し、無事に活動を開始しております。

先日の出張では、シムリアップ州コンダオル村を調査。現状把握とサンプル品の作成準備を実施してきました。カゴを編んでいるお宅を突撃訪問し、ヒアリングを実施。どんなものを作っているか、こういうオーダーは出来るか？作っているものをひとつあたりいくらで売っているかなどを調査しました。

最初のお宅のカゴを編める奥様に、たくさんの生産者を紹介してもらいました。

この事業にご支援くださった皆さまへのリターン品についてもカンボジアの生産者の皆様から「こんなのは？」「これもいいんじゃない？」など、アイデアもたくさん出ましたよ！

8月のサンプル品評会まで、引き続きがんばります！！



カンボジア活動報告

チャレンジ！国際協力

JICA九州が募集している「チャレンジ！国際協力」に応募し、採択いただいたので、カンボジア農村部の学校教育事情を調査してきました！！

カンボジアは1970年代に内戦があり、知識層の多くが殺害されてしまいました。その為、内戦終結後のカンボジアは教員が不足し、文字が読めるだけで教師に抜擢されたそうです。それでは満足な教育が出来るわけもなく、カンボジアの教育は現在も多くの課題があります。また、都市部に比べ、農村部の教育はさらに遅れていると言われています。

カンボジアの教育現場の現状を把握する為に、アンコールクラウ村のバイオン中学校とクビエン村にあるクビエン中学校を訪問し、先生方へのヒアリングを実施しました。

どちらの学校も、校長先生の教員としての責任感や使命感を持っており、教育熱心な印象を受けました。また、勤務する先生方も思いのほかモチベーションが高く、教師としてのプライドを持っていました。しかし、先生方の考える問題点は「生徒の基礎学力の不足」といった意見が多く、自身の教え方に問題があるかもしれないという考えは持ってません。生徒の基礎学力が低いことはわかっていても、生徒が理解できるように教えることは出来ていないのだと感じました。

現在、調査で分かったことを踏まえ新たな計画を立てています。当協会の強みである「教育分野」を、カンボジアでどのように生かせるか、日々会議中です！！



Facebook始めました！ いいね！ して最新情報をゲットしてください！



いいね! はこちら♪

当協会も時代の波に押され(?)とうとうFacebookページを開設いたしました！
 Facebookをご利用されているみなさん！ぜひぜひ、「いいね！」ボタンを押して、当協会の最新情報をフォローして下さい。「九州海外協力協会」で検索してみてくださいね。
 ホームページ、ブログも引き続きご愛読ください♪

メール

料金後納
郵便

特定非営利活動法人九州海外協力協会

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3-10-34 Mビル3号館

3F C号室

TEL:092-415-6536

E-mail:ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp



(特活)九州海外協力協会 ☆会員募集中☆

当協会では、活動に御賛同いただける団体・個人の皆様に募集しております。会員の方には四半期毎に発行しております「九州海外協力協会だより」をお送りさせていただいているほか、当会主催、共催のイベント情報などをご案内しております。是非ともご入会下さい！

※ご関心のある方は、当会までお問い合わせ下さい。

九州海外協力協会 ブログ

スタッフが日々の業務やそれぞれの日常を徒然なるままに綴っております。お時間のあるときにぜひご覧下さい。

基本的には毎週水曜日更新！

コメントお待ちしております☆

<http://blogs.yahoo.co.jp/jocakyushu/MYBLOG/yblog.html>

《編集後記》

今年の春は例年の募集説明会に加え、自力での事務所引越作業、まさかの地震発生など、怒涛のうちに過ぎて行きました。「震災は忘れた頃にやってくる。」どこで何が起こるかわかりません。助け合いはもちろんですが、日頃からしっかり備えをしておかなければ、と胆に銘じています。(古泉)

発行 特定非営利活動法人 九州海外協力協会

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3-10-34

Mビル3号館 3F C号室

TEL:092-415-6536

FAX:092-415-6518

HP: www.joca-kyushu.or.jp/

E-mail: ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp

